



H.B. Fuller

Connecting what matters.™

**正しい方法で成功する
ビジネス行動規範**

従業員各位

あらゆるビジネス慣行において誠実であり、正しい行動を取ることは、H.B. Fullerの「正しい方法で成功する」という企業理念の根幹を成しています。私たちは、倫理と良き企業市民としての活動、企業責任、ガバナンスにおいて常に最高水準を目指すことで、世界中のお客様やサプライヤ、優秀な人材から選ばれる企業としてさらなる成長を推進しています。

グローバル企業である私たちには、世界各地の事業に適用される、さまざまな法律と規制を遵守する義務があります。高い基準を自らに課すことで、私たちが事業を展開するすべての地域で正しい道を選択することができます。

私たちのコミットメントの成果は、従業員の皆さんの意識の高さに比例します。企業としての私たちのあり方は、皆さんの毎日の行動が基盤となっています。そのため、従業員一人ひとりがビジネス行動規範に従うことがとても重要です。この行動規範には、私たちがモットーとする原則の説明と、基本方針の要約が記されており、倫理的な意思決定をするための行動指針となります。

当社の価値観を行動に反映し、高い基準を維持することで、当社の評判を守りさらに向上できるよう、皆様のご協力をお願い致します。

Sincerely,



Celeste Mastin
社長兼最高経営責任者



Celeste Mastin
社長兼最高経営責任者

目次

正しい方法で成功する

行動規範とは	4
チームとしての成功	6
一人ひとりの責任	6
リーダーとマネージャの責任	6
問題提起、懸念の報告、支援の要請	7
正しい選択	8

勇気の本質を実践する

汚職との闘い	10
贈答品の授受	11
利益相反の回避	12
会社の資産と情報の保護	13
国際取引への対処	14
品質と環境の調和	15

協力の力を高める

プロフェッショナルな環境の維持	17
多様性と受容性に満ちた文化の形成	18
人権の保護	19
健康と安全の確保	20
ソーシャルメディアの使用	21
メディアからの問い合わせ	22
地域社会への貢献	23

勝利の精神を体現する

誠実な事業活動	25
機密情報の保護	26
個人情報の保護	27
独占禁止法の遵守	28
公正なコンペティティブインテリジェンスの収集	29
インサイダー取引の回避	30
正確な財務記録	31

行動規範とは

H.B. Fullerでは、接着剤に関する顧客の高度な課題に応えるソリューションを開発・生産することで、大切なことをつなぐことに尽力しています。当社の顧客は、単に新しいソリューションを提供するだけでなく、正しい方法で行うことを私たちに期待しています。この期待に応えることは、言い換えれば、高い誠実性をもって事業を行うということです。

では、「正しい方法で成功する」とは具体的にどういうことでしょうか。いくつか例を紹介します。

- 顧客の製品・プロセスの改善に役立つ最先端のソリューションを開発する
- 品質と環境、サステナビリティを重視しながら事業を展開する
- STEM (科学・技術・工学・数学) 教育と若者のリーダーシップ開発プログラムに投資する
- 同僚に敬意をもって接する
- 当社が事業を展開する国際社会の法律に従い行動する
- 責任をもって適切にソーシャルメディアを使用する

「正しい方法で成功する」ということは、全社的な取り組みに限ったことではありません。私たち従業員は、顧客や同僚、地域社会とのやり取りにおいて、常に正しい行動を取ることを目標とする必要があります。

この行動規範は、正しい方法で成功するための助けとなるものです。これはすべての行動の指針であり、判断に迷った時の手引書でもあります。H.B. Fullerの全従業員に向けた内容となっていますので、熟読して理解を深め、今後の参考としてください。

この行動規範は、H.B. Fullerの経営陣と取締役会が世界各地で適正な事業運営を行うために定めた広範な基準を明確に記しています。これらの基準の遵守を確実にするために、詳細なグローバル基本方針も導入されています。さらに必要に応じて、事業部門や事業地域、部門ごとに、行動規範や基本方針に沿った内容で、その他の方針が採用されることもあります。基本方針は企業倫理および法規制遵守委員会により承認され、本書で参照されています。

[協力] サイトまたは[倫理ポータル](#)ホームページの [倫理と法規制遵守] セクションに基本方針が掲載されています。ぜひ参照してください。

行動規範または基本方針への違反は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。



行動規範とは

私たちの信念

私たちは仕事のやり方を方向づけるアイデアを共有し、より良い世界に対する一貫したビジョンが当社の成功に反映されるように努めています。

私たちは次の基本理念を掲げています。

勇気の本質 協力の力 勝利の精神

- リーダーシップを尊重すること、誠意ある行動を取ること、そして自分の行動に対して責任を持つことで、私たちは**勇気の本質**を実践します。
- グローバルチームの多様な視点と背景、経験を尊重することで、私たちは**協力の力**を高めます。
- 卓越した行動を意識的に選択すること、情熱と創造性を仕事に活かすこと、そして倫理的かつ公正な方法でイノベーションを推進することで、私たちは**勝利の精神**を体現します。

これらの基本理念を実践することで、私たちは一貫性と整合性のある、協調的な企業風土を醸成することができます。また、これは当社の使命に焦点を合わせ、成功を新たなレベルに引き上げるのにも役立ちます。これを達成できれば、顧客に優れた製品・サービスを、株主に高い配当を提供することが可能になるはずで

行動規範は3つのセクションに分かれています。1つ目の「**勇気の本質を実践する**」は、賄賂と汚職、利益相反、環境安全など、誠実さと説明責任に関連するトピックを扱っています。「**協力の力を高める**」では、ハラスメントや差別行為の防止、多様な人材を受容する環境の整備、ソーシャルメディアの利用と注意点など、チームに関連する問題を取り上げます。最後に「**勝利の精神を体現する**」では、データの保護や記録の保管、インサイダー取引といった誠実なビジネス慣行について説明します。

各セクションでは次の内容を学習します。

当社の価値観との関係

該当するトピックに対する会社の基本的なアプローチを簡潔にまとめています。

その重要性

会社の価値観と行動規範に定められた原則に従い行動することがH.B. Fullerのパートナーと会社の評判、長期的な健全性にとって重要な理由を解説します。

正しい方法で成功するには

会社の価値観を実践するための実用的なガイドです。内容によっては、行動規範を具体例に当てはめて理解できるように、Q&A形式のシナリオが用意されています。



チームとしての成功

私たちはこれまで信頼と安心を基盤に高い評判を築いてきました。その信頼は、行動規範に示された会社の価値観と信念、方針に則り、節度ある行動と振る舞いを実践することで勝ち取ったものです。

一人ひとりの責任

企業として成功を目指すことは当然ですが、正しい方法で行わなければ意味がありません。正しい方法で成功するには、すべての従業員が次のことを心がける必要があります。

- 同僚やパートナー、顧客、政府職員、地域社会の住民など、すべての人に礼儀と敬意をもって接する。
- 常に誠実に行動する。
- 顧客を重視する。
- 自らの行動と判断に責任を負う。
- 法律と会社の方針に従う。
- 健全な判断を下す。
- 判断に迷ったときは質問し、助言を求める。
- 不適切な行動や不正行為に気づいたときは報告する。

リーダーとマネージャの責任

この行動規範はH.B. Fullerの全従業員を対象としています。リーダーとマネージャには、この他に次の責任があります。

- チームメンバーに期待する行動を明確に定める。
- 業績評価を定期的実施し、日頃の仕事ぶりや業務の進捗状況を把握する。
- 健全で受容的、良好な職場環境作りを奨励する。
- 会社の使命と価値観、信念に沿った行動を取り、模範を示す。
- 部下に懸念があれば報告するよう指導する。部下の懸念を真摯に受け止め、すべての問題が適切・迅速に対処されていることを確認する。
- 行動規範に示された会社の方針に従い、十分な新入社員教育を行う。
- 指導や助言、指示を必要とする部下の最初の相談窓口となる。
- 行動規範に従い、倫理や法規制遵守の問題を見つけて対処する。
- 倫理や法規制遵守に関して重大な問題が発生した場合は、[HBFPath](#)からH.B. Fuller法務部門に上申する。



問題提起と懸念の報告、支援の要請

透明性は私たちの企業文化にとって重要な要素のひとつです。私たちは日々のやり取りの中で、可能な限りオープンさと透明性を確保することを目指しています。

正しい方法で成功するための第一歩は、懸念を提起することから始まります。この行動規範の規定に違反する行為はもちろん、疑わしい状況に気づいた場合は見て見ぬふりをせず、声を上げてください。こうした場合に活用できるリソースがいくつか用意されています。

誰に相談すればいいですか？

透明性のある企業文化の下では、懸念は問題になる前に特定、報告、対処されます。何か懸念がある場合は、直属の上司に相談しましょう。マネージャは報告を受けることで、管理者として問題に対応したり、あなたが今後取るべき対応について助言します。

問題を報告するには、どうすればいいですか？

一人ですべての問題を解決する必要はありません。倫理違反や職場の安全性に関する問題、ハラスメントといった問題から、方針の解釈に関する疑問まで、H.B. Fullerは従業員の懸念を深刻に受け止めています。不明な点や問題がある場合は、次のいずれかに連絡してください。

- 直属の上司またはマネージャ
- 人事部門
- 法務部門
- HBFPath - 従業員向けの匿名ヘルプライン。電話（米国・カナダの場合は1-877-HBF-PATH (1-877-423-7284)、その他の国・地域の場合は各地の電話番号／通話方法をまとめた一覧を参照）またはウェブサイト hbfp.path.ethicspoint.com から問い合わせることができます。報告は、法律で制限される場合を除き、匿名性が保証されます。
- 取締役会の監査委員会会長への書面報告（宛先：The Audit Committee of the Board of Directors c/o the Office of the Corporate Secretary, 1200 Willow Lake Boulevard, St. Paul, MN 55110）

報告後、どのような対応が取られますか？

会社は報告を受けると、直ちに徹底した調査を行います。調査では、申し立てが真実かどうか、問題が深刻かどうか、また、問題を是正するにはどのような対応が必要かを検討します。調査の結論と提言は、速やかに上級管理者や企業倫理および法規制遵守委員会、取締役会に報告されます。

不正行為が判明した場合、どうなりますか？

調査の結果、行動規範や基本方針、適用法に違反する行為があったと認められた場合、会社は懲戒処分やその他の適切な措置を講じます。また、調査が完了した際には、報告者に通知があります。

報復から保護されますか？

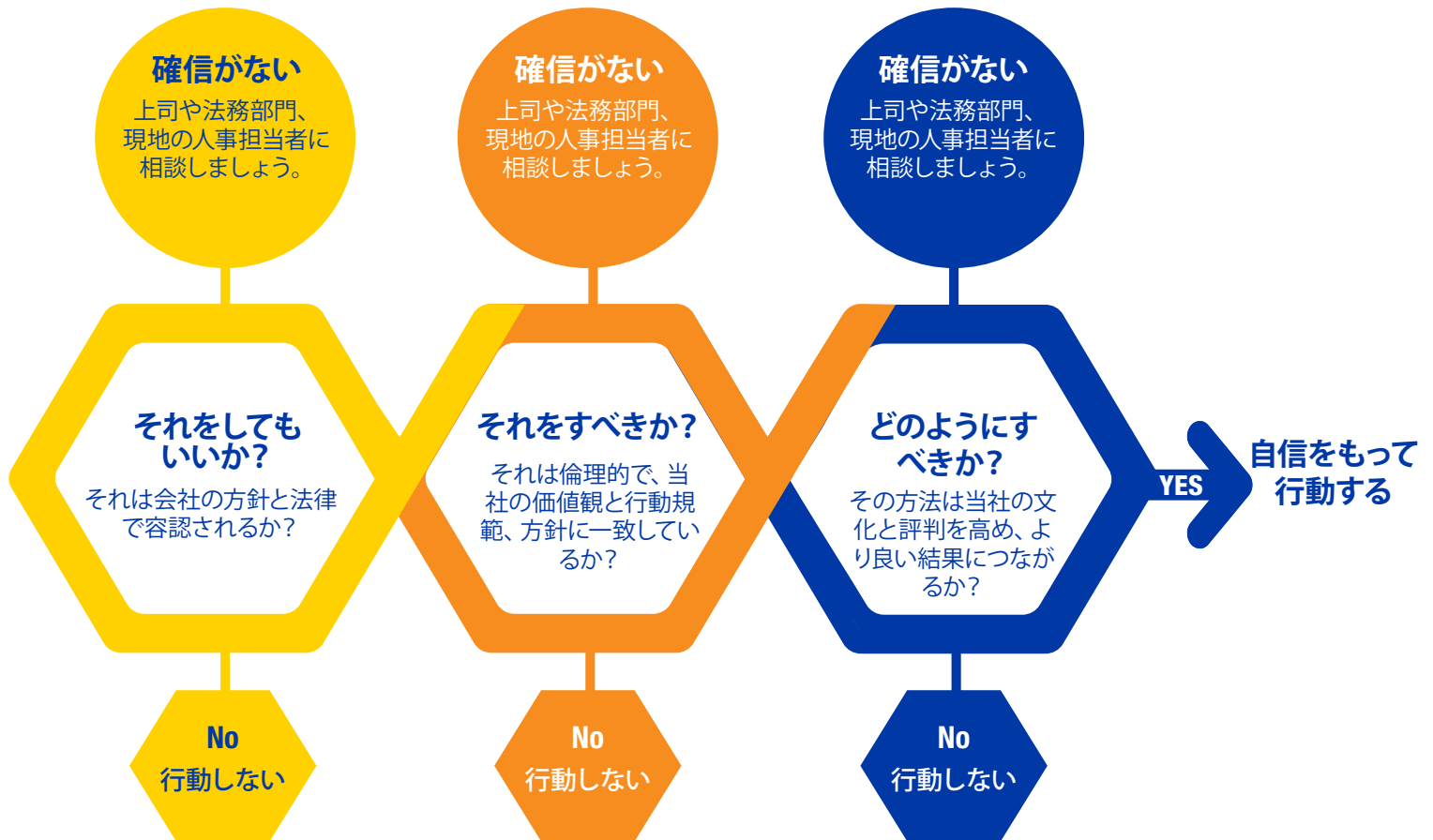
もちろんです。誠意に基づく報告を行った人が、それにより報復や脅迫を受けることはありません。誠意をもって懸念事項を報告した、または情報を提供した従業員に対して、報復をしたり、報復の脅しを行った人物は、取締役や役員であろうと、従業員であろうと、立場に関係なく解雇を含む懲戒処分の対象となります。

私たちは報告の効果的な調査に従い、適切なレベルの匿名性を確保するよう尽力しています。



正しい選択

当社の行動規範と基本方針、価値観は、日々の業務で直面するさまざまな状況で、より良い意思決定を行うための指針を提供しています。判断に迷ったときは、これら3つのガイドラインを参考に最善の行動を選択してください。



H.B. Fullerは、長年にわたり誠実な姿勢で事業に取り組んできました。私たちは、すべての取引で誠実さを保持する、汚職と賄賂を回避する、個人の利益よりも顧客と会社の成功を優先することで、「この会社であれば倫理的に事業活動を行うはずだ」という顧客の信頼に応えています。また、環境への影響を最小限に抑えた高品質で安全な製品の生産にも努めています。

このセクションでは、誠実な行動、そして自分自身の行動と会社の価値観に対する説明責任の徹底という、H.B. Fuller従業員に期待される行動について説明します。



汚職との闘い

当社の価値観との関係

私たちは、パートナーや顧客、当社が事業を展開する国の政府など、全取引先とのすべての取引において、実績のみに基づき事業活動を行っています。汚職と疑われるような行為は一切行いません。

その重要性

私たちは「透明性・誠実さ・公正さ」に対する真摯な取り組みにより、顧客と政府の信頼を獲得しています。汚職と賄賂を回避することで、倫理的なビジネスパートナーとしての評判を維持し、さらなる成長と成功を実現することができます。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勇気の本質を実践しています。

- 次を含むあらゆる賄賂の申し出や許可、受け取りを拒否する。
 - 政府職員、その関連会社、その家族が関与する場合
 - ビジネスパートナーが関与する場合（顧客やベンダーとのキックバック契約など、別名「商業賄賂」）
- 賄賂のさまざまな形態（贈答品、慈善寄付、政治献金、旅費、接待、割引、投資機会など）を理解し、注意する。
- 会社の資源を賄賂として使用する、または当社の代理として汚職に関与する疑いがある第三者との取引を拒否する。
- 日常的な政府業務の迅速化を目的とした政府職員への「円滑化のための支払い」を行わない。
- 当社に関わるすべての取引を正確、完全、かつ誠実に記録する。
- 不適切に見える行動や振る舞いを避ける。
- ビジネスパートナーや顧客とはプロフェッショナルな態度で交流し、透明性と誠実さを維持する。

追加情報

- [汚職行為の防止に関する基本方針](#)
- [完全かつ正確な業務記録およびコミュニケーションに関する基本方針](#)



書類の手数料？

質問： 海外プロジェクトを担当しています。いくつかの拠点を訪問するのに政府の特別許可が必要ですが、この国のお役所仕事は特に遅いと有名です。担当の政府職員からは、彼に「手数料」を払えば手続きを早めることができると言われました。これは適切な支払いと言えるでしょうか？

答え： いいえ、許可やライセンスの取得、査証などの事務処理、一般的な行政サービスの提供といった政府の日常業務を迅速化したり、その履行を確保するために政府職員に支払いを行うことは、「円滑化のための支払い」として定義されます。こうした支払いは、行動規範と賄賂・汚職防止に関する基本方針、さらに特定の国の法律で禁止されています。



贈答品の授受

当社の価値観との関係

誠実な事業活動と汚職防止の取り組みの一貫として、私たちは贈答品や接待、慈善寄付を合法的なものに限り、ビジネス慣行と法律において許容可能な範囲内でのみ認めています。また、正確な記録の保持にも努めています。

その重要性

贈答には文化的・社会的に重要な意味がありますが、当社では実績のみに基づく事業活動をモットーに、賄賂や汚職、職務に対する不正な報酬を許さない断固とした姿勢をとっています。私たちは顧客や政府職員との取引において、名目上の価値を超える贈答品の授受を禁止することで、汚職と疑われる行為を回避しています。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勇気の本質を実践しています。

- 接待や食事は法律上は贈答品であるという点に注意し、接待や食事を授受する際には贅沢なものでなく妥当な金額であることを確認する。
- 食事や贈答品、接待は正当な業務上の目的（ビジネスミーティングなど）にかなう場合にのみ提供する。相手に影響を及ぼし、当社に有利な状況を作る目的では行わない。
- 執行委員またはその代理人の事前の審査と承認を受けることなく、ビジネスパートナーとの間で名目上の価値（社名入りのマグカップなど）を超える贈答品の授受を行わない。
- 政府職員に影響を与える目的で贈答品を贈らない。
- 贈答品、接待、食事はすべて経費報告書に記録する。
- 贈答品として現金やプリペイドカード、ギフトカードを贈与しない。

追加情報

- [贈答品・接待に関する基本方針](#)
- [完全かつ正確な業務記録およびコミュニケーションに関する基本方針](#)



Q/A

贈答

質問: 日本のクライアントがいますが、日本では商談を始める前に贈答品を贈り合う習慣があるようです。会社の方針に違反したくはありませんが、クライアントの機嫌を損ねるわけにもいきません。小さなギフトバスケットであれば大丈夫でしょうか？

答え: ギフトバスケットは高額でなく、正当な業務上の目的に沿っているため問題ありません。ただし、贈答品はすべて経費報告書に適切に記録する必要があります。



利益相反の回避

当社の価値観との関係

当社の基盤をなす「誠実さ」。私たちは利益相反（個人的な利益が会社の利益より優先される状況）を回避することで、これを実践しています。

その重要性

従業員が会社の利益よりも自分の利益を優先した場合、当社の誠実さが疑問視され、解雇や法的措置を含む処罰の対象となる可能性があります。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勇気の本質を実践しています。

- 会社の代表として家族や友人と取引をするなど、会社との利益相反が生じる状況で業務取引に関与したり、財産を所有することを控える。
- 家族や友人、個人的関係のある人物を優遇せず、すべての顧客とビジネスパートナーを平等に扱う。
- 会社の顧客または取引先と個人的関係を持たない。
- 利益相反のように見える可能性のある状況を回避する。



追加情報

- [利害の対立に関する基本方針](#)

会社の資産と情報の保護

当社の価値観との関係

会社の資産は未来への礎であり、大切な財産です。会社の資産を活用することで、顧客により良いサービスを提供し、株主に価値をもたらすことができます。

その重要性

会社の資産は、過去と現在の全従業員の努力の結晶です。収益性を確保し、持続可能な成長を続けるには、資産を保護し有効に活用する必要があります。

資産とは

- 物理的な資産には、事務用品、家具、生産機械、化学薬品、倉庫設備、携帯電話などが含まれます。私たちが事業活動を行う土地、オフィスビル、生産施設もまた物理的資産に該当します。
- 情報資産とは、会社のファイルやサーバーに含まれるすべてのデータを指します。この情報は、日々の事業活動において非常に重要で、会社の成長に欠かせません。
- 無形資産には、会社の評判やアイデア、発明、知的財産、製法、設計、著作権、商標、特許、企業秘密などがあります。これらの資産は、イノベーションと改善の推進に役立ちます。
- 金融資産には、金銭、および株式や債権、融資、預金などの金銭に変換できるものが含まれます。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勇気の本質を実践しています。

- 会社の資産を損害、乱用、浪費、損失、盗難から保護するため、あらゆる合理的な対策を講じる。
- 情報システムや通信システムと、それらが保存、処理、転送する電子データを活用し、適切な判断を下す。
- 会社の資金は常に会社の方針に則り、責任をもって誠実に取り扱う。
- 会社の資産の乱用または不正使用に気づいた場合は、迅速に報告する。
- 会社が所有する資産を個人的な目的で施設から持ち出さない。

サイバーセキュリティの原則

従業員には、サイバーセキュリティの問題を速やかに報告する義務があります。

- インターネット上で自らの安全を確保し、H.B. Fullerの利益と情報を侵入から保護する。
- Wi-Fiや社外のネットワークを使用する場合は、細心の注意を払う。
- ログイン情報とパスワードの安全を守る。
- 送受信するすべての電子メールを慎重に確認する。
- モバイル機器はサイバー攻撃の格好の標的であるということを認識し、注意する。

サイバーセキュリティについて詳しく知りたい、またはサイバーセキュリティの脅威があると疑われる場合は、[協力] サイト (<https://collaborate.hbfuller.com/informationtechnology/default2.aspx>) の [ITヘルプ] ページにアクセスするか、ITサービスデスクにお問い合わせください。



追加情報

- [会社の資産の保護／会社資産の不正使用に関する基本方針](#)

国際取引への対処

当社の価値観との関係

H.B. Fullerは世界40か国以上に拠点を持つグローバル企業であり、日々、複雑な法制度の下で国際取引を行っています。私たちは、輸出入やサプライチェーンの安全性に関するすべての法律と反ボイコット法への準拠を徹底しています。

その重要性

貿易コンプライアンスは、国際社会でビジネスをする上で必要不可欠なものです。国境を越えた物品の移動や技術の共有に関する法律に従うことで、私たちは管轄政府と良好な関係を維持し、競争の激しいグローバル市場で成長することができます。



追加情報

- 貿易コンプライアンスに関する基本方針

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勇気の本質を実践しています。

- 次の点に注意し、輸出入に関する法律に準拠する。
 - 関税当局に必要なすべての書類を提出する。
 - 正しい分類、評価額、原産国を申告する。
 - 適用されるすべての関税やその他の税金、手数料を支払う。
 - 上記のすべての項目について完全かつ正確な記録を保持する。
- 米国政府が特定の国または事業体に科した制裁や禁輸措置に従う。
- 貿易制限を回避する目的で代理人や仲介者を使用しない。
- 米国政府または当社の貿易活動に適用される法律を有するその他の政府により、テロリストまたは麻薬密輸業者として特定されている個人や団体、事業体、その他の既知の悪行者との取引を禁止する。
- 軍事目的に転用される可能性のある「軍民両用」製品に関連するすべての米国輸出管理規則、米国国際武器取引規則、および同様の適用法に準拠する。
- 米国政府が支持しないボイコットを支持または参加しない。これらの法律は、取引拒否やボイコット関連の情報提供など、ボイコットに関連する活動や合意に制限を課すもので、報告要件も含まれています。

従業員は個人として、次の行動により勇気の本質を実践しています。

- 国際取引を開始するにあたっては、会社が貿易コンプライアンス問題を特定し解決できるよう、事前にグローバル貿易コンプライアンスディレクター (GTCD) に報告する。
- 政府が支援するサプライチェーンセキュリティプログラムに参加できるようGTCDと協力する。
- 輸出入関連機関とのやり取りはすべてGTCDに転送する。

品質と環境の調和

当社の価値観との関係

新製品の開発にあたっては、革新的で環境に優しく、そして何よりも安全な製品づくりを目指しています。

その重要性

当社の革新的な接着剤とシーラントは、世界中の顧客により、人々の生活を支える上で重要な役割を担うさまざまな製品に使用されています。そのため、高品質な製品を安全に生産することが成功の鍵となります。



追加情報

- [環境、衛生および安全法令に関する基本方針](#)

正しい方法で成功するには

私たちは安全性が何よりも重要であることを理解し、次の9つの原則に従うことで、勇気の本質を実践しています。

- 職業上の障害と疾病はすべて予防可能である。
- 作業暴露はすべて管理可能である。
- 管理者が責任を負う。
- 安全衛生プログラムの最も重要な要素は「人」である。
- 安全は雇用の条件である。
- 安全な職場環境を作るには、全従業員を十分に教育する必要がある。
- 監査の実施は必須である。
- 不備・欠陥は速やかに是正する。
- 業務外の安全もまた、安全確保に向けた取り組みの重要な要素である。

私たちは次の点に注意し、最初から常に正しく行うことで、勇気の本質を実践しています。

- 顧客の要件に応え、期待を上回る仕事をする。
- リスクを低減・予防し、欠陥ゼロを達成する。
- 職場で発生した事故や事象は、起こりうる環境影響を踏まえて報告する。
- 連邦政府や州政府、地方自治体のEHS（環境・安全衛生）規制を遵守する。
- EHS規制の遵守について完全かつ正確な記録を保持する。

H.B. Fullerでは「協力」を重視しています。私たちは、協力して仕事をするのが、最終的に顧客にとってより良い成果を生み出すと考えています。接着剤に関するさまざまな課題を解決する革新的なソリューションを開発する際に、顧客との協力を重視しているのもそのためです。

この協力の精神は、同じ会社の一員として同僚に接する姿勢にも当てはまります。お互いに敬意を払い、多様な意見や背景、視点を尊重し合うことができれば、斬新なアイデアが生まれる職場環境へとつながるはずです。

これは職場の礼儀だけでなく、正しいビジネスのあり方でもあります。協力は成功の鍵となるでしょう。

このセクションでは、従業員一人ひとりの意見と働く幸福度が尊重される、安全で敬意に満ちた協力的な職場環境をつくるにはどうすればいいか説明します。



プロフェッショナルな環境の維持

当社の価値観との関係

職場では誰もが誠実で敬意ある扱いを受ける権利があります。当社では、全従業員にとって安全な敬意に満ちた職場環境を維持するために、あらゆる努力を惜しみません。私たちは、すべての従業員が敬意と尊厳をもって処遇され、特に性別、性同一性、人種、民族、性的指向、未婚・既婚の別、身体的または精神的な障害、年齢、軍事経験、宗教、出身国、その他法律で保護されている特性に基づく差別やハラスメントを受けることがないよう徹底しています。

その重要性

従業員は会社の大切な財産であり、従業員が尊重されていると感ずることができる職場環境を提供することは会社の責任です。私たちは、敬意と信頼、安全の文化を持つ職場環境の整備に力を入れています。それが会社として取るべき正しい行動です。

差別的発言やセクシャルハラスメント、いじめは不快であるだけでなく、非生産的な職場環境を生み出します。安全である、または尊重されていると感じられない状況では、意欲をもって効果的かつ生産的に仕事に取り組むことはできません。

自分の働きが評価されていると感じられる。個人の境界線と安全を心配することなく仕事に集中できる。同僚を信頼できる。こうした環境が整えられれば、従業員が能力を発揮し、会社の成功に貢献できるようになります。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、協力の力を高めています。

- 同僚の貢献を尊重し、異なる意見に積極的に耳を傾け、理解に努める。
- 職場では軽蔑的、性差別的、人種差別的、階級差別的、障害差別的、同性愛嫌悪的な発言を控える。
- 同僚と適切かつ協調的な人間関係を築く。
- アクティブリスニングを実践する。
- 同僚のパーソナルスペースと個人的な境界線を尊重する。
- 他者を公正に扱う。
- 差別やハラスメント、いじめに気づいたときは、積極的に敬意をもって異議を唱え、必要であれば上司または人事部門に報告する。
- アルコールと薬物乱用のない職場環境を維持する。

Q/A

ハラスメント

質問: 上司にオフィスや同僚の前で怒鳴るのは止めてほしいと何度も頼みましたが、改善されません。軽んじられていると感じているのは私だけではありません。どうしたらよいのでしょうか？

答え: 従業員は誰一人として、威圧的な環境で働くことを強制されるべきではありません。人事担当者にご相談するか、倫理ヘルプラインの [HBFPath](#) から報告してください。

アルコールの使用

質問: 会社の敷地外であれば、シフトの前にお酒を飲んでも大丈夫でしょうか？

答え: いいえ。勤務中はアルコールや薬物の影響下にあってはなりません（処方薬は除きます）。仕事帰りや自宅でお酒を飲むのであれば、まったく問題ありません。

追加情報

- [公正な扱いに関する基本方針](#)
- [アルコールと薬物に関する基本方針](#)



多様性と受容性に満ちた文化の形成

当社の価値観との関係

顧客のグローバル化と同様に、従業員の多様化も進んでいます。私たちは、異なる背景を持つ従業員の声を認識し尊重する、受容と尊重の文化を形成・維持することに努めています。

その重要性

最も効果的なチームとは、意見や考え方に多様性があるチームです。そして、チームワークを発揮するには、メンバー全員が尊重されており、意見を聞いてもらえると感じることが重要です。一人ひとりの意見が尊重される職場環境を作ることは、今までにない革新的なソリューションを顧客に提供するという当社の目標を実現する上でも欠かせません。私たちは、チームの多様性が新しいアイデアを生み出し、問題の解決や顧客との信頼関係の強化につながると考えています。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、協力の力を高めています。

- 同僚、パートナー、顧客に敬意をもって接する。
- 雇用機会均等の原則に従い、従業員の採用、雇用、研修、昇進を積極的に行う。
- 職場における差別的・軽蔑的な発言や行動を禁止する。
- 安全で敬意に満ちたオープンな職場環境を維持する。
- 同僚の意見や背景、経験を尊重する。



追加情報

- [公正な扱いに関する基本方針](#)

人権の保護

当社の価値観との関係

H.B. Fullerは、世界のどこで事業活動をしていても、常に倫理的な行動を自らに課しています。事業を展開する国で人権を保護することは最優先課題のひとつであり、地球市民の生活の質向上という長期的なコミットメントが反映されています。

その重要性

大手グローバル企業である私たちには、当社およびサプライヤの従業員の尊厳性と自律性、適正賃金を支援する力があります。

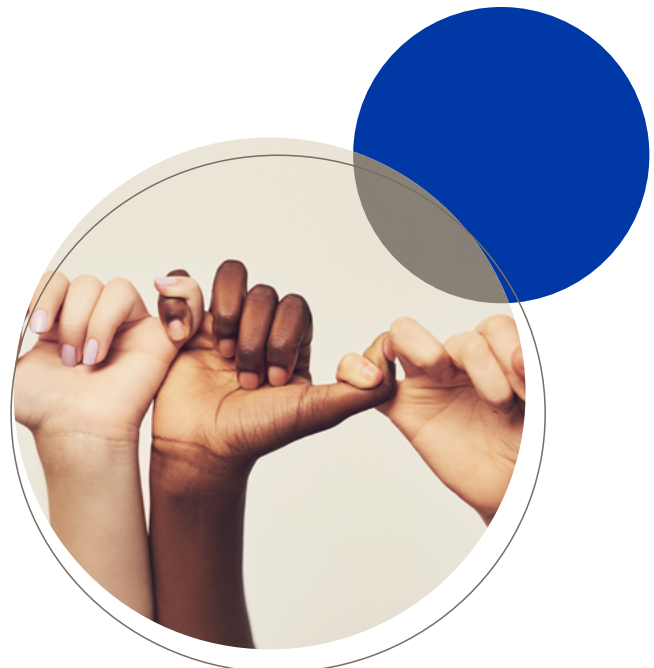
正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、協力の力を高めています。

- 18歳未満の雇用を禁止する（州政府が認可する職場訓練プログラムの参加者を除く）。
- 従業員が労働組合や協同組合を組織する権利、また第三者に法的助言を求める権利を尊重する。
- 事業を展開する国の賃金、時間外手当、法定福利厚生に関する法律を遵守する。
- 強制労働、年季奉公労働、囚人労働の使用が疑われる企業との取引を拒否する。
- 本セクションまたは公正な扱いに関する基本方針の違反に気づいた場合は、上司、人事部門、または法務部門に[HBFPATH](#)経由で報告する。

追加情報

- [公正な扱いに関する基本方針](#)



健康と安全の確保

当社の価値観との関係

従業員の安全は私たちの最優先課題です。研究所やオフィスの別を問わず、私たちには全従業員に安全かつ健全な職場環境を提供する責任があります。

その重要性

当社の労働環境は多岐にわたり、中には他より危険性の高い職場も存在します。しかし、どの職場であろうと、自分や人の健康を犠牲にしてまでやる価値のある仕事は存在しません。「自分たちは守られている」という安心があれば、従業員は革新的なソリューションの提供に集中して取り組むことができます。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、協力の力を高めています。

- 環境および安全衛生部門、連邦および州の規制当局、業界規制機関、研究活動を行うラボが定めるすべての安全基準に従う。
- 安全に関する規制と手順について、十分な新入社員教育を行う。
- 不必要なリスクは負わない。また、周囲にそのように指導する。
- 設備・施設の保守点検を頻繁に実施する。
- 危険な状況や化学物質の暴露の可能性について速やかに報告する。
- 連邦または州規制当局の調査や問い合わせ、監査に協力する。
- 負傷や疾病について速やかに上司に報告する。
- 点検、監査、事故について、最新かつ完全、正確な記録を維持する。
- 安全は雇用の条件であるということを認識する。

追加情報

- [環境、衛生および安全法令に関する基本方針](#)



ソーシャルメディアの使用

当社の価値観との関係

ソーシャルメディアは日常生活の一部であり、当社では従業員が私生活と仕事の両方でソーシャルメディアプラットフォームを使用する権利を認めています。

その重要性

人と社会、情報のつながりがますます深まりつつある現在、仕事とプライベートの境界線が曖昧になってきています。ソーシャルメディアは自己表現やマーケティング活動を行う上では便利なツールですが、企業にリスクをもたらす可能性もあります。会社の評判や関係、事業に影響を与えないよう、明確なガイドラインに従ってソーシャルメディアを利用することが重要です。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、協力の力を高めています。

- ソーシャルメディアの個人用アカウントを利用する際は、私的な内容であってもH.B. Fullerに影響が及ぶ可能性があることを理解した上で、責任を持って倫理的かつ適切な行動に徹する。
- H.B. Fullerの従業員であることを公表し、当社についてコメントする際には、個人的な見解を述べているという事実を明らかにする。「このサイト上の投稿は私個人のものであり、H.B. Fullerの見解や戦略、意見とは一切無関係です」という明確な注意書きを追加する。
- 当社および当社のパートナー、その顧客に関連する機密情報や専有情報は投稿しない。
- 著作権や公正使用、財務情報公開などに関する法律を遵守する。
- 当社から明示的な許可を得ていない限り、会社のロゴを無断使用しない。
- 当事者の明示的な許可を得ることなく、当社の顧客やサプライヤ、パートナーについて言及することを避ける。
- 当社に関する憶測や噂をインターネット上で目にしても、それに対する反応は控える。
- 常識的な判断を心がけ、自信がない場合は上司の指示を仰いでから投稿する。

追加情報

- [完全かつ正確な業務記録およびコミュニケーションに関する基本方針](#)



Q/A

TWITTERにおけるジレンマ

質問： 私はTwitterをよく利用しており、大口顧客の業界に関するニュースや最新情報を常にチェックしているのですが、最近、H.B. Fullerに関する誤った噂が広まっているのに気付きました。事実を伝えるため、社員であることを公表して自分の経験をツイートしても構いませんか。

答え： それには許可が必要です。このような問題は、従業員が個人的に対応するのではなく、グローバルコミュニケーションズ部門に支援を要請するのが適切です。間違いを正そうという意味は称賛に値しますが、速やかにグローバルコミュニケーションズ部門に連絡してください。



目次



リソース

メディアからの問い合わせ

当社の価値観との関係

H.B. Fullerは、世界トップの接着剤メーカーとしての責任を果たすため、各国でさまざまな社会的活動を展開しています。グローバルメディアを通じて、こうした取り組みを世界に発信することも当社にとって重要です。

グローバルコミュニケーションズ部門では、当事業と密接に関わり、世界中で当社を宣伝する広報の専門家を採用しています。

その重要性

接着剤の革新的なリーダーとしての当社の評判は、当社の製品および顧客、業界をリードする開発に関連する報道に基づいて築かれています。しかし、当社のイメージは誤った情報によって傷がつく可能性もあります。そのため、当社ではメディアの専門家を採用し、広報およびメディアへの出演を管理するとともに、日常的な広報業務を個々の従業員ではなく彼らに委ねています。

正しい方法で成功するには

会社についてメディアに話をできるのは、権限を与えられたスポークスパーソンだけです。従業員は、事前にグローバルコミュニケーションズ部門から承認を受けることなく、直接メディアに話すことはできません。

私たちは次の行動により、協力の力を高めています。

- [メディアからのすべての問い合わせをグローバルコミュニケーションズ部門のチームに引き継ぐ](#)

追加情報

- [完全かつ正確な業務記録およびコミュニケーションに関する基本方針](#)
- [企業情報開示に関する基本方針](#)



地域社会への貢献

当社の価値観との関係

H.B. Fullerは私たちの生活と仕事の拠点となっている地域社会の繁栄に尽力しており、地域社会に配慮し、持続可能性に向けた取り組みと、企業寄付、従業員のボランティア活動を通じて自ら地域社会の強化に努めています。

その重要性

私たちには、事業の拠点となっている地域社会に対する責任があります。当社は地域社会のサポートの一環として、環境および若者のリーダーシップ開発、科学・技術・工学・数学の教育に投資しています。これは、当社が地域社会への還元にコミットしていることを明確に示すものです。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、協力の力を高めています。

- 私たちの生活と仕事の拠点となっている地域社会に配慮する。
- STEMの教育と若者のリーダーシップ開発の取り組みに投資する。
- 世界中で従業員にボランティアの機会を紹介する。
- 将来の世代に向けてプラスの変化をもたらすために非営利団体と協力する。



当社は顧客の問題を解決するビジネスに従事しています。当社の顧客とグローバルパートナーは、個々に抱える問題に対しクリエイティブかつ革新的な解決策が得られることを期待して当社を頼ってきます。

当社には、その創造性と知性、卓越性に基づいて選り抜かれた熟練チームが存在し、研究所の技術者から、カスタマーサービス担当者、エンジニア、販売担当者にいたる、すべての従業員が、当社が会社として重要視するリソースフルネス、リーダーシップ、ビジョンという3つの特質を顕示しています。

当社は毎日、会社として卓越した業績を達成することを目指しています。仕事に情熱と創造性をもたらします。これこそが、皆様が当社との取引を望む理由です。このセクションでは、H.B. Fullerがどのようにして組織レベルと個人レベルの両方で勝利の精神を体現するかについて説明します。



誠実な事業活動

当社の価値観との関係

H.B. Fullerは、誠実性と透明性で確固たる評判を構築してきました。当社は従来から、顧客およびビジネスパートナー、規制当局とのすべてのやり取りにおいて誠実さと公正さを顕示する姿勢を堅持してきました。

その重要性

信頼関係は重要です。顧客や規制当局に当社が信頼の置ける会社だと感じてもらうことで、信頼関係を構築して強固な関係を築くことができます。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勝利の精神を体現します。

- 顧客に誠実かつ率直に対応する。
- 顧客およびパートナーとともに明確な期待を設定し、効率的かつ時間どおりに作業を完了する。
- 政府および規制機関によるすべての規制および検査、調査に従う。
- 当社の顧客、パートナー、一般社会に対し、誠実に製品を宣伝・販売する。
- オープンネスと透明性の精神の具現化に注力する。

追加情報

- [適正競争と競合情報に関する基本方針](#)



機密情報の保護

当社の価値観との関係

接着剤のグローバルリーダーとして、当社は独自の研究とビジネス慣行に関連する貴重なデータおよび企業秘密を管理しています。知的財産を保護することは、競争優位をもたらす情報を守ることを意味します。

その重要性

新しい製品とサービスの開発の継続的な成功や、新規顧客の獲得、競争優位の維持は、会社の機密情報と知識を保護できるかどうかにかかっています。



正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勝利の精神を体現します。

- 権限を与えられた、正当な業務上の必要性のある従業員とのみ機密情報や専有情報を共有する。ビジネスに関する機密情報には、以下が含まれます。
 - 化学式や製造工程などの専有情報
 - 企業秘密、商標、その他知的財産
 - 非公開の財務情報（価格設定を含む）および予想
 - 新製品およびマーケティング計画
 - 顧客およびサプライヤリスト
 - 研究開発のアイデアおよび情報
 - 製造工程
 - 調達情報
 - 買収や投資、企業分割の可能性に関する情報
 - 法的意見および弁護士のワークプロダクト
- 効果的な物理的方法およびパスワードと暗号化によって文書やデータ、機器を保護する。
- エレベーターや電車、レストランなどの公共の場では機密事項について話をしない。
- 機密情報が他者の目に入る状況を可能にしない（飛行機内でラップトップで作業する、セキュリティ保護されていないWi-Fiネットワークにアクセスするなど）。
- 権限のある人物だけが会社の施設にアクセスできるようにする。

- すべての訪問者をエスコートし、制限されたエリアに入らないようにする。
- あらゆる違反の可能性を報告し、迅速かつ適切に対処できるようにする。

Q/A

友人の化学者

質問： 大学院時代の友人が大手製薬会社で化学者をしています。彼は接着剤の分野に関心があり、今、私が所属する研究所で試験を行っている特定の工程について質問してきました。彼の関心が単なる好奇心かどうか確信がもてません。彼に私が今やっていることを話してもいいでしょうか。

答え： いいえ。たとえその友人が信頼できる人でも、また、あなたの研究が彼の研究に影響を与えないようであっても、H.B. Fullerでやっている仕事は機密事項として扱う必要があります。仕事の詳細を彼に教えることは、企業秘密を教えることに相当します。また、彼があなたから得た情報を何に使うかもわからず、誰にも教えないという保証もありません。その友人には、そのような情報は共有できないと伝えてください。

追加情報

- [機密情報および企業秘密、ラベル表示に関する基本方針](#)



個人情報保護

当社の価値観との関係

私たちは個人識別情報、その他機微な個人情報のプライバシーおよび機密と安全を保護します。

その重要性

当社の事業を行い、法的要件に従い、福利厚生を提供するには、一定の個人識別情報を収集および保存、使用、共有する必要があります。当社は、情報を不適切な開示から保護することを目的とした、プライバシーに関するグローバル方針および現地で適用されるプライバシー法に従ってのみ、このようなデータを処理します。

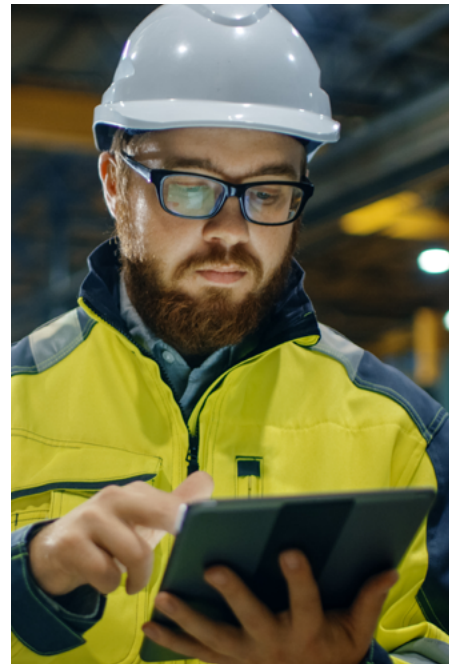
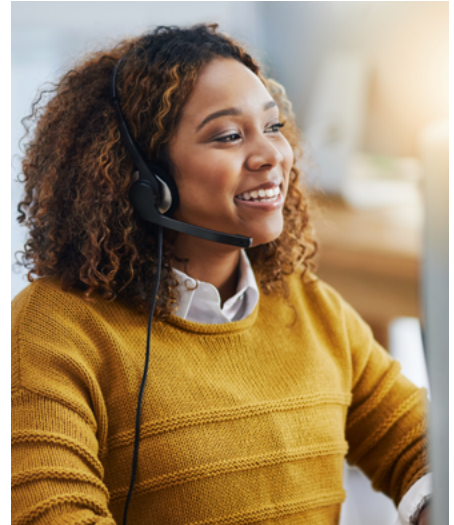
正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勝利の精神を体現します。

- 適用されるすべてのプライバシーおよびデータ保護法に従う。
- 法的要件を満たす、または効率的な事業運営を促進する目的のみ従業員および顧客の個人データを収集および使用する。
- 職務を遂行するうえでアクセスする必要のある個人データを適切に保護する措置を講じる。
- 個人データは、社内・社外を問わず、業務遂行に必要な場合を除き、関連する明示的な許可を得ることなく他者と共有しない。

追加情報

- [プライバシーに関するグローバル方針](#)



独占禁止法の遵守

当社の価値観との関係

反トラスト法（米国以外では「競争法」や「独占禁止法」と呼ばれることが多い）は、企業間の公正な競争を保証し、独占を防止するのに役立ちます。H.B. Fullerでは、優れた企業市民となるミッションの一環として、事業を行っている国の関連する反トラスト法および競争法、独占禁止法に従って行動することに注力しています。

その重要性

当社を成功に導くのは、不適切な市場行動ではなく、当社の製品と革新性、比類なきカスタマーサービスです。当社の評判は、長年にわたり、その誠実性に基づいて培われてきました。当社は顧客のビジネスのために公正に競争を行い、成功する場合も正しい方法で成功します。反トラスト法／競争法／独占禁止法は複雑で、違反をすると多額の損害賠償や重大な罰則、刑事訴追が個人だけでなくH.B. Fullerに対しても科される可能性があります。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勝利の精神を体現します。

- 事業を行う国のすべての関連する反トラスト法、競争法、独占禁止法を遵守する。
- 必要に応じて反トラスト法／競争法／独占禁止法およびその解釈について法務部門に相談する。
- 次のような点で競合他社と取り決めを行わない。
 - 製品の価格
 - 生産制限
 - 販売地域または顧客の割り当て、特定のプロジェクト
 - 潜在的（見込み）顧客、流通業者、サプライヤのボイコット
- 競争を制限する策略と見られる可能性のある行為を回避する。
- 上司から明示的な承認を受けず、法務部門と相談することなく、競合他社と会合を行わない。
- 業界団体への入会を検討し、定期的に見直す。
- 価格や将来の価格の計画について競合他社と話し合うことを拒否する。
- 社内における反トラスト法／競争法／独占禁止法への違反については、上司または法務部門、[HBFPath](#)（当社の倫理ヘルプライン）に報告する。

追加情報

- [反トラスト法、競争法、独占禁止法に関する基本方針](#)

Q/A

価格情報

質問： 価格の引き上げについて顧客に発表した後、ある競合他社から価格引き上げを確認する電話がかかってきました。どのように対処すればいいでしょうか。

答え： 価格について話し合うことは会社方針に反する旨をその競合他社に伝えてください。価格引き上げについて肯定も否定もしてはいけません。また、その他方法で引き上げについて話すこともできません。会話について記録を取り、そのコピーを法務部門に送ってください。

質問： 顧客や流通業者から送られてきた競合他社の価格リストを利用して大丈夫ですか。

答え： 顧客や流通業者から価格リストを受け取ることは、何の問題もありません。市場の競合他社について知っておくことは、優れたビジネス慣行です。ただし、そのリストに受け取った日付と、誰から受け取ったかを明記し、将来、混乱が起こる可能性がないようにしてください。競合他社から直接価格リストを受け取った場合は、競合他社から価格リストを受け取ることが会社方針に反する旨を明記した書面を添えて送り返してください。その書面を送る際は法務部門にもコピーを送り、価格リストをコピーして保管しないようにしてください。

質問： 数年前に当社から競合他社に転職した元同僚から電話がかかってきました。ランチでも食べながら、「同僚時代のこと」を話そうと誘われました。どのような話題を避ける必要がありますか。

答え： 元同僚と会うことはもちろん構いません。しかし、顧客や製品、製品価格など、機密情報や競合情報について話すことは避ける必要があります。



目次



リソース

公正なコンペティティブインテリジェンスの収集

当社の価値観との関係

競争の激しいグローバル市場の一員として、当社は市場、顧客、競争について熟知する必要があります。しかし、市場での地位について知ろうとするあまり、当社の基本理念である誠実さや正直さ、公正さを見失うことは許されません。

その重要性

当社の誠実性に対する評判は、努力の末に勝ち取ったものです。違法な取り決めや企業スパイ行為に従事することで、それを危険にさらすようなことがあってはなりません。競合他社やサプライヤ、顧客について合法的かつ誠実に情報を収集することで、信頼関係を創造し、当社が事業を行う地域の政府と良好な関係を維持して、顧客や株主に対する義務を全うできます。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勝利の精神を体現します。

- 競合情報は、合法的な方法で収集されたことが確信できる場合にのみ受け入れる。
- 競合情報は、その受領と使用が合法であることが確信できる場合にのみ受け入れる。
- 競合他社の専有情報または機密情報は受け入れず、使用もしない。
- 競合他社の情報を入手するために以下のような行動を取らない。
 - 身分を偽る
 - 監視や電子盗聴
 - 窃盗や不法侵入
 - 特定の従業員に対し、現在または過去の雇用主との秘密保持契約に違反するよう求める
- 以前の雇用主の専有情報または機密情報をH.B. Fullerの従業員に漏洩することを拒否する。
- 特定の競合情報またはその入手方法について疑問な点がある場合は、上司や人事部門、法務部門に指示を仰ぐ。

追加情報

- [適正競争と競合情報に関する基本方針](#)



Q/A

新入社員の疑問

質問: 私は新入社員です。以前、大手競合他社に勤めていたため、今の会社の成長に役立つ事業について豊富な知識があります。それらについて上司に話してもいいでしょうか。

答え: 場合によります。その情報は、前の雇用主の機密情報や企業秘密でしょうか。その場合は、情報を当社に開示すると、本規範および会社方針に違反することになり、あなた自身またはH.B. Fullerがその会社から訴訟を起される危険性があります。公開情報や非機密情報であれば、当社に開示できる可能性があります。行動を起こす前に、上司または法務部門に相談してください。



インサイダー取引の回避

当社の価値観との関係

H.B. Fullerは、倫理的で責任ある事業活動を行うことにコミットしています。当社はインサイダー取引に参加することもなければ、それを容認することはありません。また、不正行為の様相を呈する行為も回避しなければなりません。

その重要性

インサイダー取引は違法行為であり、多額の罰金や懲役刑につながる恐れがあります。さらに重要なこととして、これは倫理的なビジネスパートナーとしての当社のアイデンティティに真っ向から反するものです。顧客や株主、パートナーは、当社が倫理的かつ合法的な方法で事業を行うものと信じています。インサイダー取引のような行為を回避することで、信頼関係が強化されます。

正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勝利の精神を体現します。

- 重要な非公開情報（投資家が当社の株式の売買を判断するために重要と見なされる情報や市場価格に影響を与える可能性がある情報）を保持している間に当社の株式を売却しない。「重要」と見なされる可能性のある情報の例には、以下が含まれます。
 - 当社全体または当社の戦略的事業単位に関する財務情報、重要な製品開発に関する情報、買収や合併の可能性に関する情報
 - 収益予測、新規事業の展開の計画
 - 当社とその運営に対して多大な影響が及ぶ可能性のある主要な経営管理者の喪失または外部での展開
- 当社での業務を通じて入手した重要な非公開情報に基づき、他者に当社株式の売買を勧めない。
- 当社での業務を通じて入手した重要な非公開情報に基づき、他社の株式を売買しない、または他者に売買するよう勧めない。
- 当社株式を長期的な投資として扱い、空売りなど、憶測を呼ぶ可能性のある活動はしない。

取引期間

総合弁護士によって指定された執行役、取締役、従業員（およびそれらの近親者）は、指定された公開取引期間を除き、当社株式を売買することは禁じられています。このような個人は、当社株式を取引する前に総合弁護士に通知する必要があります。

追加情報

- [会社の証券の売買に関する基本方針](#)



Q/A

取引期間

質問： 自分が社内取引期間の制限の対象となっているかどうかは、どのようにして確認できますか。

答え： 法務部門から取引期間の日程について電子メールが届いていなければ、制限の対象とはなっていません。



正確な財務記録

当社の価値観との関係

当社では記録管理を正確かつ誠実に行います。円滑かつ効率的に法律に従って事業を行うために、従業員は会社取引および活動について正確かつ詳細で信頼性の高い記録を維持する必要があります。

その重要性

当社の日常業務は、正確かつ誠実で信頼性の高い記録管理なくして成り立ちません。正確な記録によって、将来に向けた健全なビジネス上の意思決定や戦略計画が可能となります。また、継続的に世界中の規制に準拠することもできます。



正しい方法で成功するには

私たちは次の行動により、勝利の精神を体現します。

- 会社のすべての記録を適時に正確かつ完全に行う。
- 会社の記録に虚偽の記載や改ざんを行わない。
- 一般会計原則に従って取引を記録する。
- 経営陣の承認に従ってすべての取引を行う。
- 当社の記録および情報の管理に関するグローバル基本方針、ならびに記録保存スケジュールに従って、すべての記録を保管および破棄する。
- 次の3つの方法のいずれかで記録および情報を破棄する。
 - シュレッダーにかける（書類の場合）
 - 粉碎する（コンピュータや電子ストレージ機器の場合）
 - 永久削除する（電子情報の場合）
- H.B. Fullerに関する苦情や訴訟に関連する情報はすべて保管する。

追加情報

- [完全かつ正確な業務記録およびコミュニケーションに関する基本方針](#)



H.B. Fuller Company
1200 Willow Lake Boulevard
St. Paul, MN 55110
U.S.A.
www.hbfuller.com